

需要高まるバラ関連素材

健康食品新聞



6 月 20 日 (水曜日)

発行所 食品化学新聞社
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-8
電話 ☎03-3238-7818(代読) FAX03-3238-7898
E-mail HFJ@foodchemicalnews.co.jp
<http://www.foodchemicalnews.co.jp>
毎週水曜日発行
年間購読料21,000円(税込み)
振替:00140-5-17557

食べて香る「対象が拡大

注目は今夏の節電特需

最近、バラ素材および配合アイテムが活発に動きはじめています。ローズウォーター、ローズオイル、ローズウォーターなどの原料は、ほとんどが海外産素材としてエチケット・フレグランスアイテムに採用が進んでおり、現在、引き合いが強まっています。一方、バラ配合アガベアやアガベア液原料などの最終商品は、年がじみはじめると8月から8月にかけて消費ピークを迎え、夏期が終わる8月上旬まで店頭を賑わす見られる。化粧品分野でもこの夏期は、香水よりフレグランスウォーターが人気傾向になるため、ローズ系アイテムは、さらなる需要増が期待できそうです。

バラ素材は、高貴なイメージで汗をかいた20代から30代前半の女性に好まれる。加齢臭が気になる30代後半から40代前半の女性も支持されている。また、男性に大きく支持されている。バラ素材が男性にも受け入れられるようになったのは、アフリケーションは、ガム、キャンディ、ソフトカプセル、ビーズなど幅広い。2000年以降は、バラ系化粧品や香水、ボディケア用品など、バラ系アイテムの需要が高まっている。バラ系アイテムの需要が高まっているのは、アフリケーションは、ガム、キャンディ、ソフトカプセル、ビーズなど幅広い。2000年以降は、バラ系化粧品や香水、ボディケア用品など、バラ系アイテムの需要が高まっている。

バラ系アイテムの需要が高まっているのは、アフリケーションは、ガム、キャンディ、ソフトカプセル、ビーズなど幅広い。2000年以降は、バラ系化粧品や香水、ボディケア用品など、バラ系アイテムの需要が高まっている。バラ系アイテムの需要が高まっているのは、アフリケーションは、ガム、キャンディ、ソフトカプセル、ビーズなど幅広い。2000年以降は、バラ系化粧品や香水、ボディケア用品など、バラ系アイテムの需要が高まっている。

そのほか、公知貿易東京都台東区は、バラ花部臨界抽出物を取り扱っている。水を一加減で液体化しているため、高い香気成分を保持する。また、機能性に優れた素材も開発されている。東洋結晶(株)が日本府中(株)で「ROSB」というユニークな商品。STA(ローズクリ

ターブランドを販売。有効成分オイゲネンによるアレルギー抑制などが期待できる素材だ。日油(東京都渋谷区)では、バラの花びらエキスを未について、美白効果で特許取得している。

近年、節電の意識が高まっている中、汗をかいた際の爽やかな香りが人気のエチケットアガベアも注目されている。その王道として今後もバラ系は世界の注目が期待できそうです。

最終商品では「ミナト製薬(東京都中央区)がこれほど「インナーパフェーム クリスタルローズ水」を発売。ダマスクローズオイルをアガベアイパーに絡めた粉末をメットボトルのキャップ部に押し込み、開栓するとパウダーが水に溶けて新鮮なローズ水が楽しめるというユニークな商品。



最終商品では「ミナト製薬(東京都中央区)がこれほど「インナーパフェーム クリスタルローズ水」を発売。ダマスクローズオイルをアガベアイパーに絡めた粉末をメットボトルのキャップ部に押し込み、開栓するとパウダーが水に溶けて新鮮なローズ水が楽しめるというユニークな商品。